



2023.2.1 発行
田園調布学園大学
みらいこども園
(看護師 板橋 裕希子)



2月3日は節分。「季節を分ける」ことを意味するこの日、病気や災難を鬼に例え、豆をまいて無病息災を願います。でも、豆をまくだけではウイルスを追い払えません。手洗いやうがいをして、しっかり予防しましょう。暖房をつけていると忘れがちですが定期的に換気をしていきましょう。みらいこども園でも基本的感染対策を継続し感染予防に努めてまいります。

冬に多い子どもの事故



豆まき時の誤嚥

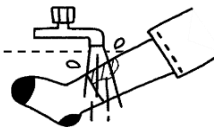
2021年1月、消費者庁は5歳以下の子どもには硬い豆類やナッツ類をたべさせないよう警告しています。

ピーナッツは4,5歳児の気管の直径とほぼ同じです。ご家庭での豆まき時に子どもが急に咳き込んだりゼーゼーした場合は要注意です。

やけど

冬はストーブ、ファンヒーター、炊飯器、ポット等やけどを起こしやすい状況が多くなります。ホットカーペットなどでの低温やけども増えています。

やけどをしてしまったらすぐに水道水で最低15~30分冷やします。発赤部位が広い、水疱が大きい、痛みがあるときは受診しましょう。



健診のお知らせ

2月14日(火) 13:00

0.1歳児

5歳児(1号認定)

※都合により日程が変更になることがあります。
その都度事前にご連絡いたします。

おしらせ

インフルエンザの予防接種を受けていて、健康連絡カードでの連絡をいただいてない方は健康連絡カードの提出をお願いします。なお、同居家族の方がインフルエンザにかかった場合は予防接種を受けていない園児については、感染拡大防止のため登園を控えるご協力をお願いしております。

